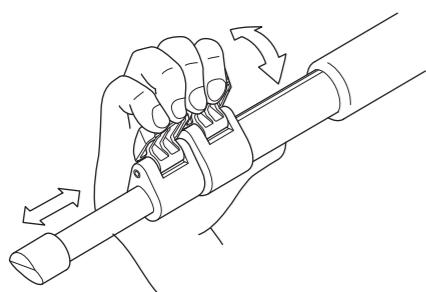


## 脚の伸縮

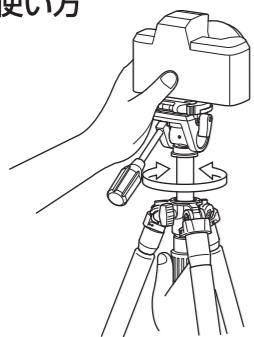


脚ロックレバーを開くとパイプは伸縮できます。希望の位置でレバーをしっかりロックしてください。



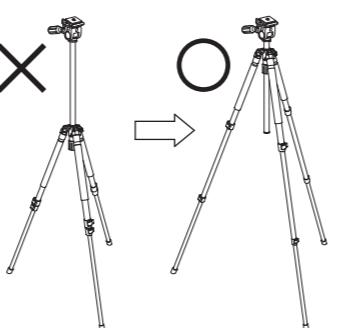
脚を閉じた状態で、石突きを下に向けて操作すると、扱いがらくです。

## エレベーターの使い方



雲台に手をそえてエレベータースッパー、エレベーターロックナットの順にゆるめます。  
雲台を上下させて位置が決まつたら、手を離す前にしっかりとナット、ストッパーをロックしてください。

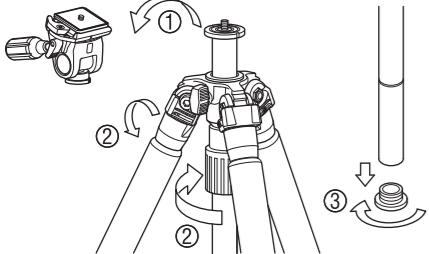
## △ 注意



ブレ防止のため、エレベーターはなるべく短くしてご使用ください。  
また、脚は太いパイプを優先してお使いください。

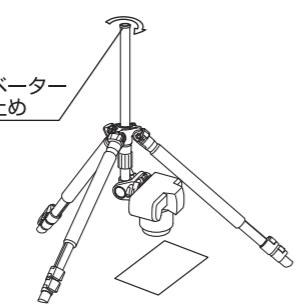
## エレベーターの上下差しかえ

### △ 注意



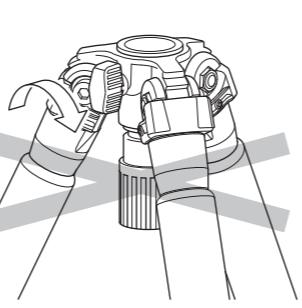
- ①エレベーターの上下差しかえまたは交換のときは、必ず雲台をはずしてください。
- ②エレベータースッパーとエレベーターロックナットをゆるめます。
- ③エレベーター抜け止めを外しエレベーターをぬきとります。

### △ 注意



- 入れかえが終わったらストッパーを締めつけ、落下防止のためエレベーター抜け止めを必ず取り付けてください。

### ○ 禁止



- エレベーターを抜きとったままエレベータースッパーを操作しないでください。  
内部の部品が破損します。

## お手入れ

- ・グリス、油の補給はしないでください。
- ・よがれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。  
その後、きれいな乾いた布でふいてください。
- ・火に近づけないようにしてください。  
夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。



\*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

## アフターサービス

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。  
したがって本期間に修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ

ケンコー・トキナー・コニカミノルタお客様センター

Tel. 0120-162-414

修理に関するお問い合わせ

ケンコー・トキナー・コニカミノルタカメラ修理相談窓口

Tel. 0120-975-124

SLIK製品販売元

株式会社 ケンコー・トキナー

〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19

製造元

SLIK株式会社

〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853

# SLIK® プロ 330 EZ N

## 取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことに  
ありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき  
正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは  
必ず保管し、わからないときには再読してください。

△ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり  
物的損害の発生が想定される内容です。

○ 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。  
説明にしたがい事故のないようお使いください。

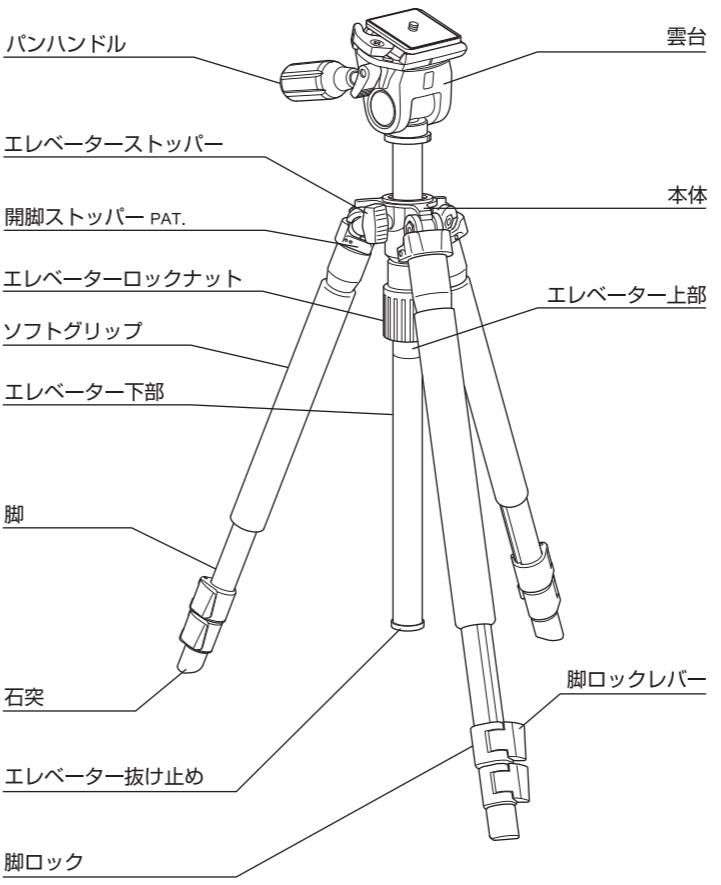
### 仕様

縮長	600 mm
全高	1,590 mm
EVスライド	360 mm
質量	1,690 g

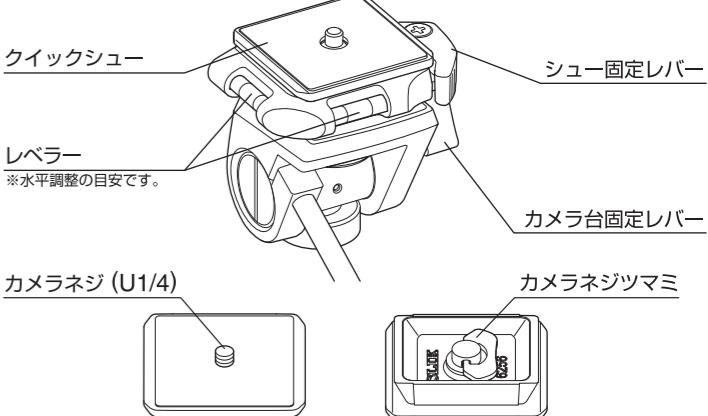
P897-1

三脚ケース付

## 各部名称



## 雲台



※三脚用レベラーは水平調整のめやすです。  
カメラ内蔵のレベラーとは精度が異なります。

## 別売品

スペア用クイックシュー  
6256 SH-726E N 用



## 搭載する機材

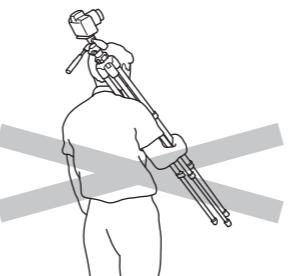
### ○ 禁止

この製品は、3kg位までの機材を載せるように作られています。  
これ以上の機材は載せないでください。

また、3kg以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。  
そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

## 持ち運びのとき

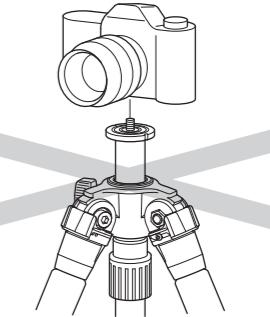
### ○ 禁止



三脚にカメラを取り付けたまま移動すると、思わぬ事故を起すことがあります。  
カメラは三脚から外して運搬してください。

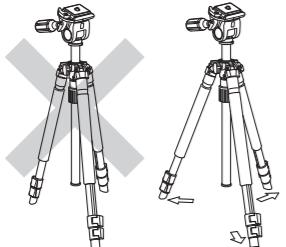
## 雲台取付けネジ

### ○ 禁止



カメラを直接エレベーターに取り付けることは故障の原因になります。  
雲台などを介してお取り付けください。

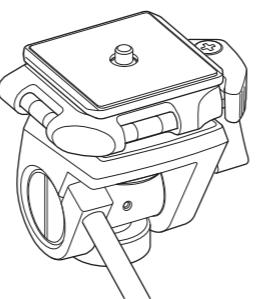
## 機材のセットアップ



カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。

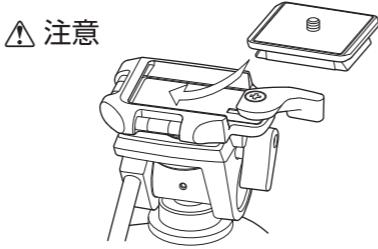
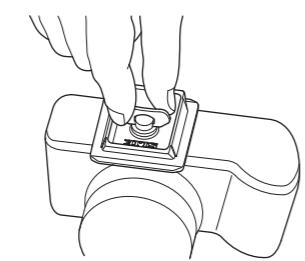
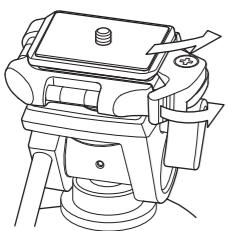
また、3本の脚を開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

## レベラー



カメラ台のレベラーを使用すると、水平出しの目安することができます。

## カメラの取り付け方



シュー固定レバーを矢印方向に起こし、クイックシューを取り出してください。

このときシュー固定レバーは、ストッパーにより起きた状態になっていますので、無理にもどさないように注意してください。

シューの裏側の「SLIK」の文字がカメラレンズ側にくるように位置決めをします。

カメラ底面とクイックシュー上面が平行になるように手で支えながら、カメラネジツマミでしっかりと締め付ます。

カメラ付きのシューをカメラ台のシュー固定レバー側からセットすると、シュー固定レバーは自動的に閉じますが、さらにレバーを固定側に締め確実に固定します。カメラと雲台の固定を確認してから、手を離してください。

## 雲台の使い方

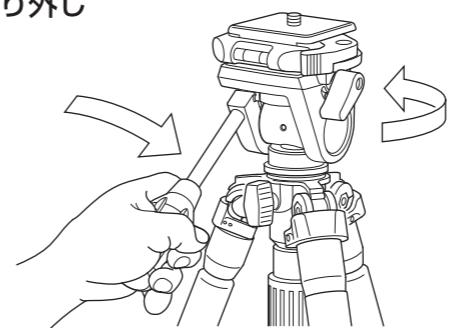


パンハンドルをゆるめると雲台は前後、左右方向へ回転します。一つのパンハンドルで二つの動作が同時にできます。



カメラ台固定レバーをゆるめるとカメラ台はフリーになり、360°回転します。

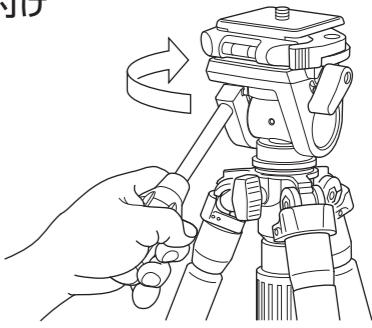
## 雲台の取り外し



雲台を取り外すときは、始めに、エレベーターをエレベーターストップでしっかりと固定します。

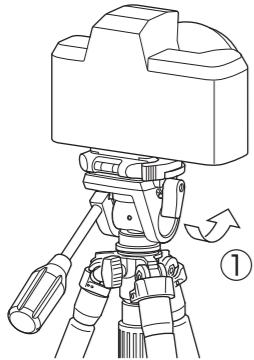
次に、雲台のパンストップをしっかりと締み込み、パンハンドルと水平ティルトハンドルを握って力強く反時計まわりに雲台を回します。これで雲台がゆるみます。

## 雲台の取り付け

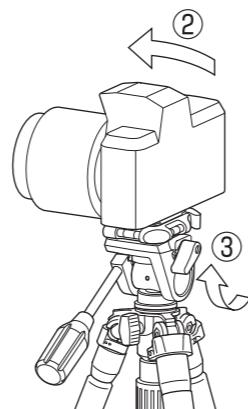


雲台(アクセサリー)と三脚のネジを合わせます。雲台を時計まわりに止まるまで回します。パンストップをきつく締めて、さらに時計まわりにねじ込みます。パンストップをゆるめると通常にパンニングできます。

## たて位置の出し方

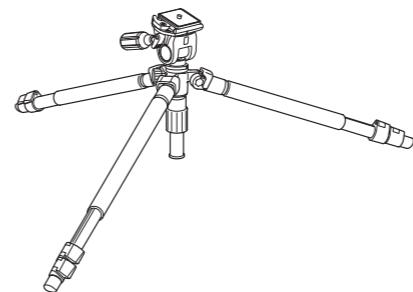


①カメラ台固定レバーをゆるめます。

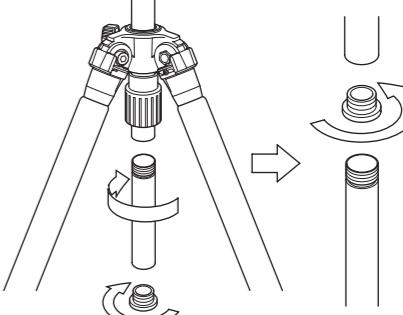


②正面向きのカメラを真横に向けます。  
③カメラ台固定レバーを締め付けます。

## ローポジション



エレベーターの下部を取り外すことにより、より地面に近い位置からの撮影が可能です。



エレベーター抜け止めと、エレベーターダウン部を矢印方向にねじり、取り外します。取り外したエレベーター抜け止めは、エレベーター上部の下側に必ず取り付けてください。